

# 第3次 山田学区住民福祉活動計画

ひろがれ やまだの和・環・話

～ひとと人のつながりを求めて～

山田学区社会福祉協議会  
草津市社会福祉協議会  
令和3年2月

# 第3次 山田学区住民福祉活動計画

## ひろがれ やまだの和・環・話 ～ひとと人のつながりを求めて～

活動の種類・項目		活動の例	活動の目標、活動プログラム	実施の年度	
福祉の土壌づくり	地域福祉への関心の醸成	地域の福祉意識の向上	福祉講座、福祉懇談会、人権研修、障害や認知症への理解	R3→R7	
		健康維持・増進	介護予防、百歳体操、ウォーキング	R3→R7	
地域の支え合い	活動基盤の強化	関連団体との連携・支援	関連団体の連携・協力 団体活動に対する助成	R3→R7 R3→R7	
		ボランティア団体の育成	ボランティア連協研修 ボランティア団体への助成支援	R3→R7	
	孤立防止	集いの場・居場所の開設	ふれあいサロン、地域サロン、日帰りバス旅行	高齢者の外出の機会として地域サロンを継続して実施していく。 地域の交流の場として、ふれあいサロンや日帰りバス旅行を実施する。	R3→R7
			(新) ふれあいカフェ	誰でも気軽に参加できる居場所づくりと、参画する喜びを分かち合える活動の場を創設する。 この場で、地域福祉を語る場にもしていく。	R3→R7
	地域の絆の醸成	子どもとの繋がり	キラキラキッチンやまだっ子	「地域の子も達」という考えのもと、地域での子育てを進めていく。	R3→R7
		見守り活動の充実	登下校時の見守り、声掛け	下校時に合わせて散歩をしたり、表に向かい「お帰り」と声を掛けたり、黙って見守ったり、高齢者同士が井戸端会議をする等、見守り活動を進めていく。	R3→R7
	災害等弱者への支援	買物支援・通院支援	地域支え合い送迎	閉じこもり予防、介護予防、地域でのふれあいの場への参加等のため、助け合い活動の一環として移動困難者の送迎を実施する。	R3→R7
			災害時要援護者登録制度	災害弱者を把握し、災害時要援護者登録制度に登録をするための、支援者などのマッチングのための情報提供や登録支援を行う。	R3→R7
		災害弱者の支援・情報収集	福祉防災マップの作成	民生委員を中心として、区域の支援が必要な方の緊急時の対応に備えていく。	R3 R5 R7
			安心のバトン	救急医療情報キット（命のバトン）を作成し、一人暮らし高齢者や高齢者世帯を中心に配布する。（H24～H26にも実施）	R3 R5 R7
後継者づくり	福祉委員等の育成	福祉委員研修 福祉活動推進員の活性化	福祉委員や福祉活動推進員の研修を実施するなど、連携強化を図りながら、さらなる学区社協活動を推進していく。	R3→R7	
	関連活動団体との連携	関連団体との連携	各種団体・事業所が顔の見える関係をつくり、情報を共有しながら、連携・協力して取り組みを進めていく。	R3→R7	
	研修会への参加促進	研修の実施	ボランティア連協研修、人権研修	体験を中心とした研修を実施し、ボランティアグループ間の情報の共有と連携を進めていく。 「誰もが認め合うまち・人にやさしいまち」を目指して人権研修を実施していく。	R3→R7
		他機関が行う研修	市社協等の研修会への参加および要請	市社協や県社協が行う研修会や講演会など情報提供と参加を呼びかけていく。	R3→R7
住民福祉活動計画の推進	住民福祉活動計画の推進	策定・評価	山田学区住民福祉活動計画の策定および啓発、または評価を行う	R5 R7	
		問題解決に向けた話し合い	学区の医療福祉を考える会議	地域の生活課題の解決に向け、支え合い・助け合いの活動の創設を目指します。 ①顔の見える関係づくり、②課題の共有、③資源の把握、④地域の実態を知る、⑤活動の創設、⑥周知・啓発・学習	R3→R7
広報・啓発	広報・啓発	広報紙の発行	年間2回発行。全戸配布 単に活動報告ではなく、学区社協の思いを伝えるものにした。	R3→R7	
		ホームページ作成	山田学区社会福祉協議会のホームページを利用し、PRを行う	R3→R7	

※青文字は重点項目を表す



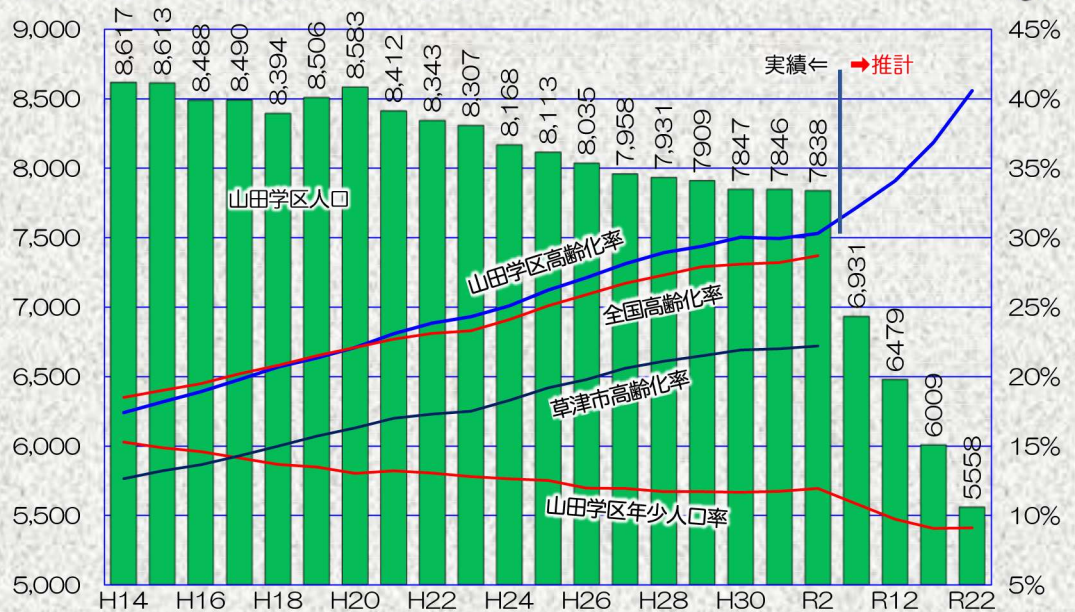
### 第3次山田学区住民福祉活動計画について

- ▶ この計画は、社会福祉法 107 条に基づく草津市地域福祉計画、草津市社協の地域福祉活動計画を受けて、山田学区の山田学区住民福祉活動計画として定めたものです。
- ▶ この計画は、第1次、第2次住民福祉活動計画に引き続き、第3次の住民福祉活動計画です。
- ▶ 第1次計画および第2次計画の実施評価や、最近の福祉行政の動向、医療福祉を考える会議の意見から、「自分たちで何が出来るか、背伸びをしない身の丈に合った計画」を基本としました。
- ▶ 山田学区社会福祉協議会では、高齢者・障害者・子育て等の分野を超えて、つながり、地域で支え合い助け合う、我がこと・丸ごとの山田学区ならではの「地域共生社会」を目指します。山田学区の誰もが安心して暮らせるまち、健康で幸せになるまちを目指します。
- ▶ 以上から、今般の計画は、活動が目指す目標や効果を中心とした計画としました。

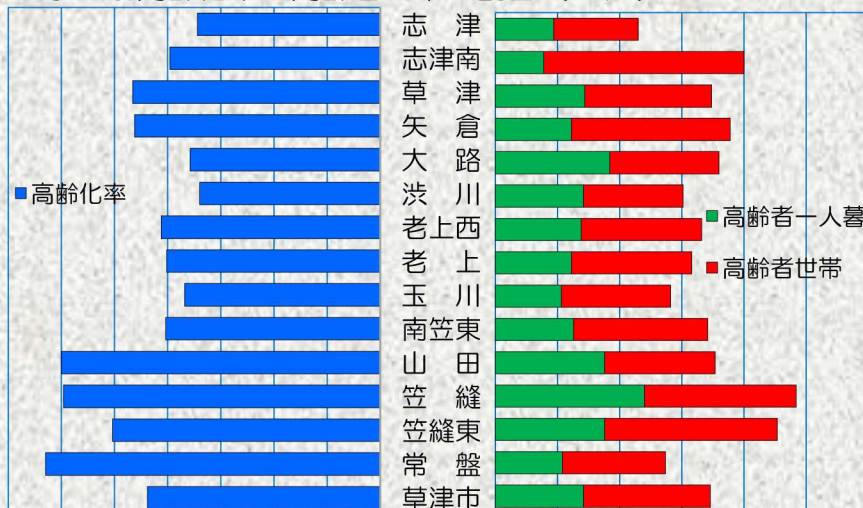


ハンミョウ  
みちしるべ

山田学区の人口と高齢化率の推移



学区別高齢化率・高齢者世帯の割合 (R1/7)



草津市の花  
あおばな